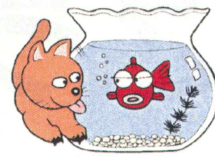


めまいのいろいろ

みなさまがめまいがするとい
う時には、良く聴いてみますと
いろいろな種類のものがありま
す。



急いで処置しなければなら
ないめまい

私たち内科医がめまいを訴え
られるとまずチェックしなけれ
ばならないのは、貧血がある
か、手足の麻痺やしびれなど神
経症状があるか、ひどい耳鳴
り、難聴があるかをチェックし
ます。

急に貧血が起こるのは胃や腸
の出血、神経症状があるもの
は脳の血管障害や脳腫瘍、耳鳴
り、難聴のあるものは、突発性
難聴のことがあります。

いずれもすぐ治療を開始しな
ければなりません。

びっくりするめまい

季節の変わり目など、朝起き

ようとするとグルグル回るよう
な目まいがして、起きられな
い、無理して起きようとすると吐
き気もする。こういうめまいで
往診を頼まれることも多いので
す。

患者さんはこのまま寝たきりに
なるのか心配していますが、こ
ういうめまいで手足の麻痺など
の症状のないものはないとい
一日二日で治る心配のないもの
です。・・・良性頭位めまい症

高齢者のめまい

高齢者の四十パーセント近くが
めまい感を感じているといわれ
ています。視力や筋力の障害に
よって、体のバランス感覚がう
まくいっていない。心筋梗塞や
脳血管などの血管障害がある。
多数の薬の服用。精神的、不安
状態。うつ状態。などが主な原
因といわれています。

めまいのいろいろ(白戸耳
咽喉科ホームページから

回転性めまい

自分自身がグルグルまわった
り、周囲がグルグルまわる感じ
をいいます。



物が左右や上下に流れるように
感じることもあります。
平衡器官に急激な変化(血流障
害、炎症、内耳のむくみなど)
が起きたときに生じます。
耳の病気でも、脳の病気でも起
きてきます。

動揺性めまい



頭やからだグラグラ揺れてい
る感じや、フラフラする感じが
言います。また、実際に歩くと
ふらつく感じも含めます。

回転性めまいを起こす病気で
も、このような症状になること
があります。

平衡器官がある程度広い範囲
でおかされたときに多いよう
です。

歩いてフラフラする時には、
小脳の障害のこともあります。

浮動性めまい



からだがフワフワする感じ。
からだは宙に浮いたような感
じ。

船に乗っているような、ある
いは雲の上を歩いているような
感じ。

また、なんとなく頭がフ

ワーツとする感じなどを言いま
す。
病気が軽いときにはこの様な
症状になることがあります。こ
れらの症状だけでは実際に病
気があるのか分かりません。
長くつづくようなら、一度検
査を受けられたらよ
う。



立ちくらみ(眼前暗黒感)

立ち上がった瞬間にクラク
ラツとしたり、長く立っていて
目の前が暗くなる感じのこと
をいいます。

子供には時々みられます。
(起立性調節障害といえます)

また、ふだん低血圧ぎみの人も
なりやすいです。

最も注意しなければならな
いのは、高血圧症や脳動脈硬化症
のある人です。

このような人が急に血圧が下
がると脳梗塞をおこす危険があ
ります。

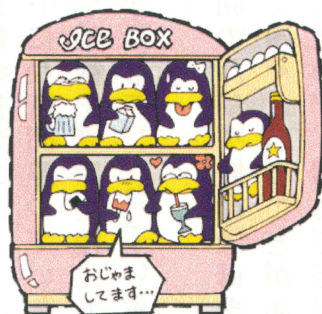


院長

みなさんの質問や投稿を
お待ちしております。

☆受付からのお願い
月初めには必ず保険証を
受け付けにお出し下さい。
診察券は毎回お持ち下さい。

E・メールを送って下さい。
norikazu@tecnet.or.jp



7月・8月の休診日

(日曜・祭日
水曜・土曜・第一火曜午後)

8月14日(水)～

8月16日(金)

休 診